

各位



2016年10月17日

美濃窯業株式会社

総務人事部

Tel052-551-9221

『新常圧焼結セラミックス製法』による B₄C 高音質スピーカー振動板の製品化
～三菱電機車載用 DIATONE スピーカーへの採用～

美濃窯業株式会社と独立行政法人産業技術総合研究所が共同開発した『新常圧焼結セラミックス製法 (※)』により、B₄C (炭化ホウ素) の性能を十分に引き出す最適なスピーカー振動板が実現され、三菱電機株式会社の車載用高級スピーカーとして発売されました。

現在スピーカーの伝搬速度で 10,000m/秒を達成している振動板の材料は、ダイヤモンド、B₄C (炭化ホウ素)、ベリリウム の 3 種類のみとなっております。スピーカーの音質では「伝搬速度」とともに「内部損失」が重要であり、この「伝搬速度」と「内部損失」のバランスが最も優れているのが B₄C です。

B₄C の加工技術として、従来のプラズマ溶射法では、伝搬速度は毎秒 12,000m におよびませんでした。『新常圧焼結セラミックス製法』では、理論値に近づく毎秒 12,700m の高い伝搬速度が実現可能となりました。

三菱電機株式会社は DIATONE スピーカー「DS-SA1000」に同振動板を採用されるため、当社はそれに対応するべく、さらなる品質の向上に努めるとともに社内の生産体制を整備してまいります。

※『新常圧焼結セラミックス製法』

成形品を加圧することなく、最終製品に近い形状に高温で焼き固める焼結方法。一度に多数の焼結体を製造できるようになり、大幅な製造コストの削減が可能。耐摩耗部材や軽量部材として、広範な用途へ展開されることが期待できる製法。

◇本件に関するお問い合わせ◇

美濃窯業株式会社 総務人事部 HP 担当田中

Tel 052-551-9221 Fax 052-551-9231

◇技術・営業に関するお問い合わせ◇

美濃窯業株式会社 NC 部営業課 芳賀

Tel 0572-68-3148 Fax 0572-68-2100